

アドミッション・ポリシー

龍谷大学 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

龍谷大学は、建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成することを「教育理念・目的」として掲げています。この教育理念・目的に基づき、次の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を掲げています。

龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、価値観が多様化する社会において、本学の建学の精神を体現するための意欲と各学部での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学部は、龍谷大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のもと、各学部それぞれの卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

龍谷大学の教育理念・目的および各学部のアドミッション・ポリシーに基づき、龍谷大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性を備えた入学者を受け入れるために、学力の3要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を評価する入学試験を実施します。入学試験ごとに学力の3要素の中で重視する項目を設定して多様な入学試験を実施し、多面的・総合的かつ公正に選抜します。

<全学入学試験における入学者受入れの方針>

一般選抜入学試験	各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
大学入学共通テスト利用入学試験	各学部の方針に基づいた教科・科目や配点を設定することにより、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、大学入学共通テストの成績を活用して「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
公募推薦入学試験（2教科型）	本学へ明確な志向と熱意を有し、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験や提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。

文学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学部では、建学の精神に基づいて、人文学の知的体系の研究・教授を通じ、現代社会の複雑な変化や諸問題に、自己を見失うことなく積極的・主体的に対応しつつ、社会に貢献できる教養及び専門性を備えた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 文学部の教育理念や目的を十分に理解している人
 - 2) 明確な目的意識と学修意欲を持った人
 - 3) 人文学の基盤となる「言葉」に対する鋭い感覚と正しい理解、そして豊かな運用能力のさらなる向上をめざして努力することのできる人
- については、高等学校等での学習では、直接「言葉」に関する教科である「国語」、「英語（外国語）」を中心としつつ、志望する学科・専攻での専門的な学修に必要な基礎的な学力を養い、専攻に関する教科についても幅広く学んでおくことを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験（検定試験利用型）	本学へ明確な志向と熱意を有し、各検定試験において優れた成績を有する者を対象として、文学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、出願要件および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
伝道者推薦入学試験	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験や小論文、エッセー、面接において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通じ、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通じ、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接に

	において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人編入学・転入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験（2教科型）	◎	○	—
公募推薦入学試験（検定試験利用型）	◎	◎	◎
伝道者推薦入学試験	○	◎	◎
スポーツ活動選抜入学試験	○	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
社会人編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

経済学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経済学部では、建学の精神に基づいて、経済学が培ってきた基礎理論や社会の経済的諸現象を論理的に分析する能力を修得し、さらに国際的・地域的な多様性を理解して、課題の発見と解決に努める人間の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- ・入学後の学修に必要となる基礎的な学力を身につけている人
 - ・社会や経済の様々な問題に関心を持ち、主体的に学修できる人
 - ・物事を多角的に把握し、その上で論理的に考察する力を持つ人
- については、高等学校等での学習では、英語・国語・数学・地理歴史・公民など幅広く学び、社会や経済の出来事にも興味や関心を持つようになることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験（専門高校等対象）	高等学校の専門実践を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験やエッセーにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通じ、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通じ、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人留学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	—
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
スポーツ活動選抜入学試験	○	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

経営学部 入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

経営学部では、学生のそれぞれの学修目標にあわせて、少人数の演習学修と、理論と実践を組み合わせたカリキュラムを提供することによって、変化の激しい時代に対応でき、社会から信頼される経営人（働くことを通じて社会に貢献する人材）を育成することを目指しています。
そのため、次のような人が入学することを求めています。
1. 明確な目的意識と学修意欲をもった人
2. さまざまな場面で基本的な能力として求められるコミュニケーション能力をもった人
3. 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む人
ついでに、高等学校等での学習では、国語や外国語の習得によりコミュニケーション能力を磨き、また社会科科目の幅広い習得により知的好奇心を高めることを望みます。

<学部独自入学試験における入学受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人留学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	—
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
スポーツ活動選抜入学試験	○	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

法学部 入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

法学部では、日本国憲法の理念に基づき、法学と政治学の教育・研究を通じて、広い教養と専門的な知識をもって主体的に行動し、鋭い人権感覚と正義感のもとに自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、自立的な市民の育成を目指しています。
そのため、次のような人が入学することを求めています。
・現代社会に生起する諸問題に広く関心を有するとともに、その解決に取り組む意欲を有する人
・問題を論理的に分析する能力や、自らの意見を論理的に表明する能力を有する人
・自ら問題を発見し、それについて自ら考え、行動する能力を有する人
ついでに、高等学校等での学習では、国語や英語の学習を通して論理的思考力を養うとともに、他者の考えを理解し自らの考えを表明する力を鍛えること、地理歴史や公民等の学習を通して現代社会に対する問題意識を高めることを望みます。

<学部独自入学試験における入学受入れの方針>

公募推薦入学試験 〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験やエッセーにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
一般選抜入学試験	◎	○	-
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	-
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	-
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
スポーツ活動選抜入学試験	-	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	-	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
一般選抜入学試験	◎	○	-
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	-
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	-
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
スポーツ活動選抜入学試験	-	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	-	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

国際学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

国際文化学科

国際文化学科では、建学の精神に基づいて、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。そのため、次のような人が入学することを求めています。

- （知識・技能）
 - グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部の教育理念を深く理解し、幅広く教養を身につけ、日本を含む世界の様々な国・地域・宗教等における文化の多様な側面と、その多様さゆえに生じる諸問題を調整するための知識と方法を学びたいと考える人、また、英語をはじめとする多様な外国語をその文化的背景も含めて学び、実践的な運用力身につけたいと考える人
 - （思考力・判断力・表現力）
 - 異文化に対して寛容かつ柔軟に対応し、将来、世界と日本をつなぐことに関わりたいという明確な目的意識を有すると同時に、自己の置かれた環境を相対化し、幅広い教養と外国語能力を活用して多角的に思考・判断・表現することで、社会の多様性に起因する諸問題を論理的に考察し、解決策を提案できるようにしたいと考える人
 - （主体性・多様性・協働性）
 - 英語をはじめとする外国語能力のさらなる向上を目指すとともに、世界三大宗教や日本文化・日本文化を含む多様な価値観を尊重しつつ、周囲との協調を図りながら、主として日本を舞台に国内外の多様な文化を結ぶファシリテーターとして、「世界と日本をつなぐ」役割を積極的に果たしていきたいと考える人
- したがって、高等学校等での学習では、入学までに必要な基礎学力として、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる英語、国語を中心として、国際文化学科で教育を受ける上で基本となる地理・歴史などの科目を幅広く勉強し、併せて日頃から国内外の社会の動向に関心を持つことを望みます。

グローバルスタディーズ学科

国際学部グローバルスタディーズ学科では、建学の精神に基づいて、異文化への理解を深めるとともに、自文化についての発信力を養い、グローバル化が加速する時代において、柔軟な思考と批判的精神をもって対応できるコミュニケーション能力、問題解決能力及び倫理観を備えた人間の育成を目指しています。そのため、次のような人が入学することを求めています。

- （知識・技能）
 - グローバル化が加速する時代の動向に強い関心と好奇心を有し、学部の教育理念を深く理解し、幅広く教養を身につけ、地球規模の諸問題（グローバルイシュー）を複眼的に理解・分析するための知識と方法を学びたいと考える人、また、世界を舞台に活躍できるように、英語の実践的かつ高度な運用力身につけたいと考える人
 - （思考力・判断力・表現力）
 - 異文化に対して寛容かつ柔軟に対応し、将来、国際社会の持続可能な発展や、英語によるコミュニケーション活動の発展に貢献したいという明確な目的意識を有すると同時に、幅広い教養と高度な英語運用能力を活用して多角的に思考・判断・表現することで、英語教育を含むグローバルイシューを論理的に考察し、解決策を提案できるようにしたいと考える人
 - （主体性・多様性・協働性）
 - 英語の基礎的な能力が高く、かつ、英語運用能力のさらなる向上を目指すとともに、世界の多様な価値観を尊重しつつ、グローバルに通用する倫理観と複眼的な批判精神を備え、周囲との協調を図りながらも、日本を含む国際社会で力強くリーダーシップを発揮していきたいと考える人
- したがって、高等学校等での学習では、入学までに必要な基礎学力として、様々なコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる英語、国語を中心としてグローバルスタディーズ学科で教育を受ける上で基本となる政治・経済などのグローバルイシューと深く関連する科目を幅広く勉強し、併せて日頃から国内外の社会の動向に関心を持つことを望みます。

政策学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

政策学部では、建学の精神に基づいて、幅広い教養と専門的な知識を身につけ、社会の持続可能な発展のために主体的に行動するとともに、自ら発見した問題を社会と連携して解決できる、公共性を深く理解し、高い市民性を持つ自立的な人の育成を目指しています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
 - 人文・社会・自然科学の領域について幅広い関心を持ち、総合的な視点から現代社会の課題解決に取り組む意欲を持っている人
 - 都市問題、環境問題など、人類のかつ地域的視点で取り組むことが求められる課題を解決することに関心を持っている人
 - 公共性と市民性を学ぶ意欲を持ち、他者と協働・連携しながら、政策的課題解決のための政策を立案・実施する能力を備えた人材（地域公共人材）となるために勉学に取り組む人

ついでに、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力と論理的思考力を養い、国内外の社会問題に関心を持てるように、幅広く勉強することを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通して、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
教育連携校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
関係校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 (英語型)	本学へ明確な志向と熱意を有し、特に英語の実践的な運用能力に優れ、かつ、日本を含む国際社会でリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、出願要件や本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
公募推薦入学試験 (専門高校等対象)	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
伝道者推薦入学試験	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜 入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動 選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦 入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	日本以外の国・地域・文化における貴重な経験や知識を有した帰国生徒や中国引揚者等子女を選抜することを目的としています。
中国引揚者等子女 特別入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人留学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・ 転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
2年次転学科・ 転入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	○
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	○
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	○
公募推薦入学試験〔英語型〕	○	◎	◎
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
伝道者推薦入学試験	○	◎	◎
スポーツ活動選抜入学試験	○	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
中国引揚者等子女特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
2年次転学科・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

先端理工学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

先端理工学部では、理工学の精神に基づき、自然・社会と科学との調和を重視し、幅広い教養と理工学の各専門分野における基礎知識・技能を身につけ、持続可能な社会の発展に貢献できる高い倫理観を持った技術者・研究者を育成することを目的としています。

- そのため、次のような人が入学することを求めています。
- 各専門分野における大学での学修の基盤となる、知識、思考力、判断力、情報収集力（文章読解力）、表現力を有している人
 - 大学での学修を通じて自己を成長させ、大学で学んだことを活かして自らのキャリアを形成し、社会貢献する意欲をもっている人
 - 自分自身で課題を見つけ、その課題を主体的に解決し成果をあげた実績がある、あるいは解決する意志がある人
 - 専門分野に関心を持ち、その学修に取り組む意欲がある。専門以外の様々な事柄を学び、また様々な専門や立場を持つ人とのかかわりを通じて、多様な考え方を知り、教養を広げ、深めようとする意欲がある人
- については、高等学校等での学習では、科学技術を学ぶうえで不可欠な英語・数学・理科を中心に、先端理工学部で教育を受けるうえで基本となる高校での教科を幅広くしっかりと勉強していることを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 (専門高校等対象)	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。
スポーツ活動選抜 入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動 選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類及び筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦 入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文または筆記試験（一部の高校のみ）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人留学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・ 転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。
2年次転学科・ 転入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	○
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	○
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	○
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
スポーツ活動選抜入学試験	○	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
2年次転学科・転入学試験	○	◎	○
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

社会学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

社会学部では、建学の精神に基づいて、社会を単なる人と人との結びつきと捉えるだけでなく、社会と環境との結びつきをも重視する必要があると考え、社会や地域における多様な関係を尊重する教育理念を掲げています。また、社会や地域に生起する諸問題を理論と実践の両面から統合的に理解する「現場主義」を重視しています。このような理念のもと、IT化、グローバル化、少子高齢化など急速な社会変化によって生じる現代社会の諸問題に対して、創造的に対応できる知識や専門的能力、問題解決能力をもった人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

社会学科

- 「知識・技能」の修得
 - 現代社会に関して幅広く関心をもって勉学に取り組む人
- 「思考力・判断力・表現力」の発展・向上
 - 社会や地域に生起する諸問題を分析し、その解決を図る方法について考察する意欲をもった人
- 「主体性・多様性・協働性」の発展・向上
 - 社会の諸問題を「現場」から探求し、持続可能な共生社会の実現に向けて主体的に取り組む人

コミュニティマネジメント学科

- 「知識・技能」の修得
 - 現代社会に関して幅広く関心をもって勉学に取り組む人
- 「思考力・判断力・表現力」の発展・向上
 - 社会や地域に生起する諸問題を分析し、その解決を図る方法について考察する意欲をもった人
- 「主体性・多様性・協働性」の発展・向上
 - 国際社会や地域社会の「現場」に関心をもち、問題解決に向けて他者との協働を重視しながら主体的に取り組む人

現代福祉学科

- 「知識・技能」の修得
 - 現代社会に関して幅広く関心をもって勉学に取り組む人
- 「思考力・判断力・表現力」の発展・向上
 - 社会福祉に関心をもち、地域・企業・学校などさまざまな領域の社会福祉実践や社会貢献活動を通じて社会の諸問題の解決に取り組む意欲のある人
- 「主体性・多様性・協働性」の発展・向上
 - 社会福祉に関する問題の「現場」に関心をもち、多様な価値を尊重しながら、主体性を持って社会を変革するために行動できる人

ついで、高等学校等での学習では、さまざまなコミュニケーションを行う上での基本ツールとなる国語、英語、加えて、社会や歴史に関する科目を中心として、社会や身の周りのさまざまな事象に興味・関心が持てるよう、すべての教科を幅広くしっかりと勉強することを望みます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 （専門高校等対象）	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
伝道者推薦入学試験	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生で、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それらにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それらにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それらにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それらにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人編入学・転入学試験	
指定校推薦編入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の専門教育に係る学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それらにふさわしい能力を有した学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において主に「主体性・多様性・協働性」を総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	○
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	○
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	○
公募推薦入学試験（専門高校等対象）	○	◎	◎
伝道者推薦入学試験	○	○	◎
スポーツ活動選抜入学試験	○	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○
社会人編入学・転入学試験	○	○	◎
指定校推薦編入学試験	○	○	◎

農学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

農学部では、人類が直面する「食」と「農」に関する国内外の諸問題に対して真摯に向き合い、農学の立場から正しい判断ができる力を備えた、持続可能な社会の実現に貢献しようする人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- これら「食」と「農」を支える領域への幅広い興味と、農学への強い意欲をもっている人
- 農学の教育を行うにあたって、自然科学と社会科学に関心があり、関連する実習や実験をやり遂げる意思と能力をもった人

ついで、高等学校等での学習では、農学部で教育を受ける上で基本となる高校での教科を幅広く基礎的事項についてしっかりと勉強することを望みます。

植物生命科学科

本学科では、農業の基礎となる農作物の生育や変異の仕組みを正しく理解するために、植物を中心とした生命科学領域を学びます。このため、生物学、化学をはじめとする自然科学の基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

資源生物科学科

本学科では、「食の安全・安心」を支える農作物を生産する上で不可欠な技術などを正しく理解するために、農業に直結する自然科学領域を中心に学びます。このため、生物学、化学をはじめとする自然科学の基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

食品栄養学科

本学科では、人の健康維持・増進に役立つ「食」について学びます。また、管理栄養士養成課程であることから、人々の健全な食生活をサポートするために必要な専門的科目を中心に学びます。このため、生物学、化学をはじめとする自然科学の基礎学力を習得し、コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

食料農業システム学科

本学科では「食」と「農」に関わる問題を、単なる技術的な問題ではなく、「社会や経済の仕組みの問題」として正しく理解し、その解決方法を検討・考察するために「食と農に関わる社会科学」を中心に学びます。文系科目の基礎学力がある人、もしくは理系科目の基礎学力がある人の双方を希望します。また、「食」と「農」に関わる国内外の社会問題・経済問題を学ぶためには、農業の現場においてフィールドワークを行うことが重要な意味をもっています。コミュニケーション能力と学びに対する積極性を有している人を求めます。

<学部独自入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験 （専門高校等対象）	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選挙することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選挙するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類や小論文、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人留学生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）および小論文において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
3年次編入学・転入学試験	各学部での専門教育に必要とされる総合的な学力を有した学生や社会人を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
一般選抜入学試験	◎	○	—
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	—
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	—
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
スポーツ活動選抜入学試験	○	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎
3年次編入学・転入学試験	○	◎	○

龍谷大学短期大学部 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

龍谷大学短期大学部は、建学の精神に基づき「真実を求め、真実に生き、真実を顕かにする」ことのできる人間を育成することを「教育理念・目的」として掲げています。この教育理念・目的に基づき、次の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を掲げています。

龍谷大学短期大学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、価値観が多様化する社会において、本学の建学の精神を体現するための意欲と各学科での教育に必要な適性を有した学生を、幅広く受け入れることを基本とします。

各学科は、龍谷大学短期大学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）のもと、各学科それぞれの卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針に基づき、各学科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）を定めるとともに、各入学試験を設定しています。

龍谷大学短期大学部の教育理念・目的および各学科のアドミッション・ポリシーに基づき、龍谷大学の教育を受けるにふさわしい能力・適性などを備えた入学者を受け入れるために、学力の3要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を評価する入学試験を実施します。入学試験ごとに学力の3要素の中で重視する項目を設定して多様な入学試験を実施し、多面的・総合的かつ公正に選抜します。

<全学入学試験における入学者受入れの方針>

一般選抜入学試験	各学科での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
大学入学共通テスト利用入学試験	社会福祉学科の方針に基づいた教科・科目や配点を設定することにより、各学部での教育に必要とされる総合的な基礎学力を有した受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、大学入学共通テストの成績を活用して「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。
公募推薦入学試験〔2教科型〕	本学へ明確な志向と熱意を有し、各学科での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、本学独自の筆記試験や提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を総合的に評価します。

社会福祉学科 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

社会福祉学科では、建学の精神に基づいて、豊かな人間性、広い学識、福祉全般にわたる基礎的教養、専門的知識、実践的能力を身に付けた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- ・読み書きなどの基礎的な学力を確実に身につけた人
- ・行動力や主体的に学ぶ姿勢、社会性、多様な立場の人たちとコミュニケーションをとる力、体験をとらえて多くのことを感じ取るための鋭い感性、そして、体験をとらえて感じたことを整理する力、つまり思考力や文章力など、実践的・体験的な学習に必要な力をもった人
- ・ディスカッションを行う能力や、ディスカッションをとらえて多様な考え方があり、多様な考えから多様なことを柔軟に学び取る能力をもった人
- ・短期大学部の教育理念を深く理解し、明確な目的意識と勉学意欲をもった人

ついでに、高等学校等での学習では、コミュニケーションを行う上での基本ツールとなる国語、英語を中心として幅広く教科に取り組み、基礎的な学力を確実に身につけるとともに、入学までにさまざまな体験に積極的にチャレンジし、明確な目的意識を形成し、体験をとらえてさまざまなことを学び取ることに慣れておくことを望みます。

<各入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験〔小論文型〕	本学へ明確な志向と熱意を有し、短期大学部社会福祉学科での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類および本学独自の筆記試験や小論文・エッセーにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、各学科での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、口述試験（面接）において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
伝道者推薦入学試験	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選挙することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選挙するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選挙することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選挙するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人留学生を選挙することを目的としています。 このような受験生を適正に選挙するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
一般選抜入学試験	◎	○	-
大学入学共通テスト利用入学試験	◎	○	-
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	-
公募推薦入学試験〔小論文型〕	○	◎	○
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	○
総合型選抜入学試験	○	○	◎
伝道者推薦入学試験	○	○	◎
スポーツ活動選抜入学試験	○	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎

社会人推薦入学試験	生涯を通じて学問を深めたい社会人を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の基礎アテストにおいて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
外国人留学生入学試験	本学で学び得た能力を活かして国際的に活躍することを志す外国人留学生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類（日本留学試験の成績を含む）において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

<各入学試験において重視するポイント> ◎：特に重視する ○：重視する

入試区分	知識技能	思考力判断力表現力	主体性多様性協働性
一般選抜入学試験	◎	○	-
公募推薦入学試験〔2教科型〕	◎	○	-
公募推薦入学試験〔国語型〕	◎	○	○
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	○	◎	◎
総合型選抜入学試験	○	○	◎
伝道者推薦入学試験	○	○	◎
スポーツ活動選抜入学試験	○	○	◎
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	○	○	◎
付属校推薦入学試験	○	○	◎
教育連携校推薦入学試験	○	○	◎
関係校推薦入学試験	○	○	◎
指定校推薦入学試験	○	○	◎
帰国生徒特別入学試験	○	○	◎
社会人推薦入学試験	○	○	◎
外国人留学生入学試験	○	○	◎

こども教育学科 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

こども教育学科では、建学の精神に基づいて、次代における保育・幼児教育の専門職の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- ・ 相応の国語力（読む・書く・話す等、言語的なコミュニケーションの力）を有する人
- ・ さまざまな生活経験（掃除、洗濯や調理などの家事遂行経験等）を有する人
- ・ 保育・幼児教育の特性に鑑み、臨機応変な対応資質（予期せぬ問題に機転を利かせ取り組もうとする意欲や発想等）を有する人

については、高等学校等での学習では、コミュニケーションを行う上での基本的なツールとなる国語力を養い、社会や身の回りのさまざまな事象に関心をもち、それらに積極的かつ柔軟に取り組むことができるよう、幅広い教科の学習に努め、日常生活において多様な経験を積み上げておくことを望みます。

<各入学試験における入学者受入れの方針>

公募推薦入学試験〔国語型〕	本学へ明確な志向と熱意を有し、短期大学部こども教育学科での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
公募推薦入学試験〔専門高校等対象〕	高等学校の専門教育を主とする学科や総合学科の出身者を対象として、各学部での実践的な学びにおいてリーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
総合型選抜入学試験	本学での学びの意義を認識し、本学での学びへの明確な志向と熱意を有し、各学科での教育に必要とされる総合的な基礎学力および適性を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、口述試験（面接）において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
伝道者推薦入学試験	仏教思想の具体化のために、将来僧侶として仏教伝道を志す受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
スポーツ活動選抜入学試験	一定の学力を有するとともに、スポーツや文化・芸術・社会活動等の分野において優れた能力と実績を有し、自主的に行動でき、リーダーシップを発揮することのできる受験生を選抜することを目的としています。
文化・芸術・社会活動選抜入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
付属校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校である本学付属校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類において「知識・技能」を、面接において「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
教育連携校推薦入学試験	浄土真宗本願寺派の宗門校での学びを通し、本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。
関係校推薦入学試験	このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
指定校推薦入学試験	本学の建学の精神を理解しようとする意欲や、入学後の学修および学生生活に関する明確な志向を持ち、それにふさわしい能力を有した受験生を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類および本学独自の筆記試験において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。
帰国生徒特別入学試験	海外での貴重な経験と知識を有した帰国生徒を選抜することを目的としています。 このような受験生を適正に選抜するために、提出書類や小論文において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を、面接において「主体性・多様性・協働性」を中心として、総合的に評価します。

